

建築物に係るエネルギーの使用の合理化の一層の促進のために誘導すべき基準
一次エネルギー消費量計算結果(住宅)

1. 住宅/住宅(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等

(1)住宅/住戸(タイプ)の名称(建て方)	〇〇様邸(戸建住宅)			
(2)床面積	主たる居室 63.28㎡	その他の居室 49.69㎡	非居室 31.95㎡	計 144.92㎡
(3)地域の区分/年間日射地域区分	6地域		*****	
(4)一次エネルギー消費量(1戸当り)			設計一次エネルギー[MJ]	基準一次エネルギー[MJ]
	暖房設備		27896	24852
	冷房設備		10121	11270
	換気設備		7060	5361
	給湯設備		20713	25091
	照明設備		8882	17125
	その他の設備		21241	21241
	太陽光発電等による削減量		---	---
	合計		95912	104940
(5)参考値 *一次エネルギー換算の値	発電量(コージェネレーション)		---	---
	発電量(太陽光発電)		---	---
	売電量		---	---
(6)判定	一次エネルギー消費量[GJ/(戸・年)]		96.0	96.6
	結果		達成	
(7)BEI	一次エネルギー消費量(その他除く)[GJ/(戸・年)]		74.7	83.7
	BEI		0.90	

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

(1) 暖冷房仕様

外皮/設備項目		外皮/設備の仕様
A. 外皮	外皮総面積	349.62 m2
	UA値	0.72 W/m2K
	日射熱取得率	暖房期 η AH: 2.1 冷房期 η AC: 2.2
	通風の利用	主居室: 通風を利用しない その他の居室: 通風を利用しない
	蓄熱の利用	蓄熱を利用しない
	床下換気システムの利用	床下換気システムを利用しない
B. 暖房設備	運転方式	採用しない
	設備仕様	
C. 冷房設備	運転方式	採用しない
	設備仕様	

(2) 換気仕様

設備項目	設備の仕様
D.換気	ダクト式第二種またはダクト式第三種換気設備 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

(3) 給湯仕様

設備項目	設備の仕様
F.給湯設備	給湯設備・浴室等の有無 給湯設備がある(浴室等がある)
	熱源機 ガス従来型給湯機(エネルギー消費効率: 87.9%) 風呂給湯機(追焚あり)
	配管 ヘッダー方式(ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)
	水栓 台所: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(水優先吐水) 浴室シャワー: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(手元止水) 洗面: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない)
	浴槽 高断熱浴槽を採用しない
G.太陽給湯	採用しない

(4) 照明仕様

設備項目	設備の仕様
H.照明設備	主たる居室 すべての機器においてLEDを使用している 多灯分散照明方式の採用:採用しない 調光が可能な制御 :採用しない
	その他の居室 設置しない
	非居室 すべての機器においてLEDを使用している 人感センサー:採用する

(5) 発電仕様

設備項目	設備の仕様
I.太陽光発電設備	パネル面数 太陽光発電を採用しない
	その1 *****
	その2 *****
	その3 *****
	その4 *****
	パワコン *****
J.コージェネレーションシステム	なし

